

くらし部会

1 今年度の活動目標・目的

目的:障がいの種別を問わず、多様な暮らしを選択できる地域をめざす。

「第7期大府市障がい福祉計画(案)策定」「人材確保・育成に関すること」

「防災・災害に向けた備え、災害時の支援について」

2 部会開催状況

- ① 6月14日(水) 10時00分～12時00分 出席者 15名
- ② 7月11日(火) 13時30分～15時00分 出席者 14名
- ③ 8月17日(木) 10時00分～11時30分 出席者 13名
- ④ 10月19日(木) 10時00分～12時00分 出席者 15名
- ⑤ 12月18日(月) 10時00分～11時30分 出席者 13名

3 部会の取組、実施内容

取組	実施内容
第7期大府市障がい福祉計画(案)策定	部会で意見を出し合い、障がい福祉計画の位置付け・定める事項等、障がい者の暮らしについて検討し策定した。
人材確保・育成	・障がい者を支援する人材の確保と育成についての実態調査を4市に依頼し実施。他市の工夫や各事業所の取組について意見交換を行い、学生が福祉に興味をもち、若手職員の育成となるような取組として、福祉健康フェアへの実行委員会を募集することを予定。また、人材確保のためにSNS研修会を実施した。
防災・災害に向けた備え、災害時の支援について	・地域福祉課係長より、避難行動要支援者名簿、個別避難計画、福祉避難所について説明をいただいた。 ・防災・災害に向けた備え、災害時の支援について各事業所の現在の取組と残っている課題を共有し、意見交換を行った。当事者に対して自助の備えを啓発するイベントの実施を検討した。

4 成果

- ・障がい者を支援する人材の確保と育成についての実態調査を日進・半田・蒲郡・一宮の4市に依頼し、他市の取組や工夫を部会員で共有した。人材確保・育成について協議・検討し、学生や地域の若者に福祉に興味をもっていただくための取組として、福祉・健康フェアで「学生・若者企画のブースの出展」を目指して取り組んでいくことを決めた。
- ・また、人材確保の取組の一環として、市内事業所向けにSNSの効果的な活用法について学ぶ研修会を開催。福祉の魅力や事業所をPRするための手法について学んだ。
- ・防災・災害への備えについて、地域福祉課係長から避難行動要支援者名簿、個別避難計画、福祉避難所についての説明を受け、市の取組について理解を深めた。
- ・次年度、自助の備えの大切さについて理解を深める当事者・家族向けの啓発イベントの実施を目指すことを決めた。

5 課題(次年度以降の実施事項)

- ・支援度の高い方のための、手厚い暮らしの場の不足
⇒手厚い支援の必要な方のためのグループホームなどが無い、市内に短期入所施設が無い、生活介護事業所の不足。
- ・ひとり暮らしの為の体験利用の場の確保。
- ・災害時の電源確保や市内公共施設等のトイレの手すりやユニバーサルベッドの設置状況等についての現状把握。

※次年度の具体的な取組

- ・福祉・健康フェアでの学生・若者企画のブースの出展
- ・当事者・家族向けに自助の備えの啓発を行うイベントの実施